



2023年7月31日

各位

会社名 東北電力株式会社
代表者名 取締役社長 社長執行役員 樋口 康二郎
(コード番号 9506 東証プライム)
問合せ先 ビジネスサポート本部
経理部予算課長 小原 貴哉
総務部法務室株式課長 中川 真志
(TEL. 022-225-2111)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

2023年4月28日に未定として公表しておりました2024年3月期通期の連結業績予想および2024年3月期の配当予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	3,020,000	220,000	200,000	140,000	279.97
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	3,007,204	△180,054	△199,277	△127,562	△255.14

(2) 修正の理由

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、小売規制料金値上げの審査が継続していたことなどから、合理的な算定が困難な状況であったため、これまで未定としておりましたが、小売規制料金値上げの認可・実施状況などを踏まえ、燃料価格や市場動向等に一定の前提を置いて算定しましたので、お知らせいたします。

連結業績予想における売上高は、電気料金の見直しなどにより、3兆200億円程度となる見通しです。

経常利益は、電気料金の見直しに伴う電気料金収入の増加や経営効率化に加え、燃料価格の下落に伴い燃料費調整制度のタイムラグ影響が差益に転じる見込みであることなどから、2,000億円程度となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、1,400億円程度となる見通しです。

【主要諸元】

項 目		今回予想 (2024年3月期)	(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)
販売電力量(億 kWh)	小売	648 程度	659
	卸売	147 程度	159
	合計	795 程度	818
原油 C I F 価格 (ドル/バーレル)		87 程度	102.7
為 替 レ ー ト (円 / ド ル)		142 程度	136

【収支変動影響額】

(単位: 億円)

項 目	通 期
原油 C I F 価格 (1ドル/バーレル)	27 程度
為 替 レ ー ト (1 円 / ド ル)	44 程度

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	未定	未定	未定
今回修正予想	5円00銭	10円00銭	15円00銭
当期実績			
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(2) 修正の理由

当社は、配当につきましては、安定的な配当を行うことを基本に、当年度の業績や中長期的な収支見通しなどを総合的に勘案し決定することとしております。

2021年度と2022年度の2期連続で大幅な損失を計上したことなどにより、有利子負債が3兆3千億円を超えるなど、急激に財政状態が悪化していることから、早期に収支・財務体質の安定化を図り、大幅に毀損した自己資本の改善や、増加した有利子負債の削減を着実に実施していく必要があります。

そうしたなか、2023年度の業績については、電気料金の見直しに伴う電気料金収入の増加や経営効率化に加え、燃料価格の下落に伴い燃料費調整制度のタイムラグ影響が差益に転じる見込みであることなどにより、前年度から大幅に改善し、現時点では1,400億円規模の純利益を確保できる見通しです。

2024年3月期の配当予想につきましては、このような状況や中長期の収支見通しなどを総合的に勘案し、中間配当は「1株当たり5円」、期末配当は「1株当たり10円」とさせていただくことといたしました。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上